

広島県および島根県のクロバエ科・ニクバエ科分布記録

柿沼 進¹⁾, 山内健生²⁾, 中村慎吾³⁾

Distributional records of blowflies and fleshflies (Diptera: Calliphoridae, Sarcophagidae) from Hiroshima and Shimane Prefectures, Japan

Susumu KAKINUMA¹⁾, Takeo YAMAUCHI²⁾ and Shingo NAKAMURA³⁾

Abstract : Records of blowflies and fleshflies (Calliphoridae and Sarcophagidae: Diptera) from Hiroshima and blowflies from Shimane Prefectures, collected between 1997 and 2010, are reported. Twenty six species (14 calliphorids and 12 sarcophagids) are recorded. *Xanthotryxus mongol* is recorded for the first time from Chugoku district. *Dexopollenia flava*, *Hemipyrellia ligurriens*, *Paradichosia pusilla*, *Sarcophaga (Bellieriomima) kagaensis*, *Goniophyto honshuensis* and *Goniophyto horii* are recorded newly from Hiroshima Prefecture.

Key words : Calliphoridae, Sarcophagidae, Hiroshima Prefecture, Shimane Prefecture

キーワード : クロバエ科, ニクバエ科, 広島県, 島根県

はじめに

クロバエ科とニクバエ科は、双翅目短角亜目ハエ型下目環縫ハエ型群額囊節有弁翅亜節ヒツジバエ上科に属する(三枝2008)互いに近縁なグループで、外見は我々がイメージする典型的なハエの形態をもっている。イエバエ科などと比べてかなり大型の種類を含み、そのような種類が目につきやすいが、体長9mm以下の小型種も多い。本邦にはそれぞれ70種前後および120種前後が分布している(倉橋1997)。一部の種は著名な衛生害虫とされているが、生態系においては主に

1) 〒753-0011 山口県山口市宮野下1126-95 (1126-95 Miyanoshimo, Yamaguchi, Yamaguchi, 753-0011 Japan)

2) 富山県衛生研究所, 〒939-0363 富山県射水市中太閤山17-1 (Toyama Institute of Health, 17-1 Nakataikoyama, Imizu, Toyama, 939-0363 Japan)

3) 庄原市立比和自然科学博物館, 〒727-0301 広島県庄原市比和町 (Hiwa Museum for Natural History, Hiwa-cho, Shobara, Hiroshima, 727-0301 Japan)

分解者として重要な役割を担っていると考えられる。寄生性のものや吸蜜性のものなど、生活史の中で人と直接的な関わりを持たないものも多い。

広島県および島根県のクロバエ科・ニクバエ科については、近年まとめて報告される機会は少なかったと思われる。筆者らは1997年から2010年にかけて、広島県でニクバエ科およびクロバエ科、および島根県でクロバエ科昆虫を採集したので、それらのうち筆者が同定できた種について報告する。

同定はすべて柿沼が行い、ニクバエ科全種とミヤマキンバエ *Lucilia papuensis* のオスについては交尾器を確認して同定した。和名・学名はできるだけ最新のものに準拠したが、研究者により異なるものもある(范 1997, 古田・村山 2006, 倉橋 2008)。ニクバエ科の和名・学名は古田・村山(2006)に従った。一部を除き、標本はすべて庄原市立比和自然科学博物館に保存されている。それぞれの種について過去の記録や特徴など簡単な解説をつけたが、過去の記録の多い種については、引用文献は1997年以降の記録のみとし、それ以前のは広島県昆虫誌Ⅱ(中村・金本1997, 以下昆虫誌と略す)の該当するページを記すにとどめた。

Calliphoridae クロバエ科

Calliphorinae クロバエ亜科

Calliphora nigribarbis Vollenhoven, 1863 オオクロバエ

[広島県]

廿日市市吉和 女鹿平山山頂 (alt. 1082m), 1♂, 11. X. 2010, 柿沼進採集

庄原市, 広島市, 大竹市, 呉市など広島県各地から記録がある(昆虫誌p. 664, 中村・辻村 2007, 前藤2010)。

Dexopollenia flava Aldrich, 1930 ショウジョウクロバエ(図版ⅠA, B)

[広島県]

廿日市市吉和中津谷, 1♂, 22. VII. 2000 (at light), 山内健生採集

広島県初記録と思われる。生時には複眼が鮮やかな赤色、腹部が黄色で、胸部が金色の軟毛で覆われて美しい。山地性で、花上で発見されることが多いが、今回はライトトラップで採集した。

Hemipyrellia ligurriens (Wiedemann, 1830) トウキョウキンバエ(図版ⅠC)

[広島県]

三次市南島敷町, 1♂, 6. X. 1999, 中村慎吾採集

[島根県]

益田市高津町, 1♂, 1. VIII. 2000, 中村慎吾採集

益田市安富町, 1♂, 29. IX. 2000, 中村慎吾採集

益田市神田町, 1♀, 30. IX. 2000, 中村慎吾採集

益田市向江田町, 1♂, 27. IX. 2000, 中村慎吾採集

益田市向横田町 高津川, 1♂, 2. X. 2010, 柿沼進採集

後胸前側板に多数の起立した軟毛があるので類似種から容易に区別できる。オス交尾器も独特の形状をもっている。広島県から過去に記録がないようだ。

Lucilia ampullacea Villeneuve, 1922 コガネキンバエ (図版 I D)

[広島県]

世羅町小谷, 1♂, 23. X. 2000, 中村慎吾採集

[島根県]

美郷町信喜, 1♂, 17. X. 1999, 中村慎吾採集

広島県では三次市, 安芸太田町, 安芸高田市など各地から記録があり (昆虫誌p. 664, 中村ら2001, 亀山ら2006), 島根県でも邑智郡美郷町および益田市 (松田・中村1999b, 中村・松田2005, 亀山ら2009) から記録されている。

Lucilia bazini Séguy, 1934 ニセミヤマキンバエ (図版 I E)

[広島県]

大竹市弥栄ダム, 1♀, 25. IX. 2000, 中村慎吾採集

広島市戸坂安芸大橋, 1♀, 1. X. 2007, 中村慎吾採集

広島市深川, 1♀, 2. VIII. 2007, 中村慎吾採集

普通種で, 広島県では土師ダム, 福山市, 府中市, 三次市その他多くの記録がある (中村ら1993a, 1998b, 1999, 2000, 2006)。

Lucilia caesar Linnaeus, 1758 キンバエ (図版 I F)

[広島県]

庄原市西城町大戸, 1♂, 8. VIII. 2001, 中村慎吾採集

庄原市比和町吾妻山, 1♂, 8. VIII. 2000, 山内健生採集

大竹市弥栄ダム, 1♂, 9. V. 2000, 中村慎吾採集

世羅町宇津戸, 1♂, 16. V. 2000, 中村慎吾採集

世羅町宇津戸, 2♂, 17. X. 2000, 中村慎吾採集

[島根県]

高津市桜江町川越, 1♂, 18. X. 1999, 中村慎吾採集

美郷町信喜, 1♂, 17. X. 1999, 中村慎吾採集

益田市向横田町, 3♂, 7. V. 2000, 中村慎吾採集

益田市虫追町, 1♂, 9. V. 2000, 中村慎吾採集

普通種。広島県, 島根県ともに多くの記録がある (昆虫誌p. 664, 中村ら1998b, 松田・中村1999a, 1999b, 中村ら1999, 亀山ら2000, 中村ら2000, 淀江ら2000, 中村・梅森2001, 中村ら2001,

中村・脇寺2002, 中村ら2002, 中村・梅森2003, 亀山ら2004, 中村ら2004, 中村・松田2005, 亀山・中村2006, 亀山ら2006, 中村ら2006, 中村・羽尻2007, 中村・辻村2007, 亀山ら2009, 前藤2010). 森林環境を好む種. オスの生殖背板は大きく, 金緑色の強い光沢を有する点で類似種から区別できる.

Lucilia illustris Meigen, 1826 ミドリキンバエ (図版 I G)

[広島県]

- 三次市荒瀬, 1♂, 7. X. 1999, 中村慎吾採集
- 三次市, 1♂, 7. X. 1999, 中村慎吾採集
- 三次市, 1♂, 6. X. 1999, 中村慎吾採集
- 広島市福島町, 1♂, 8. V. 2007, 中村慎吾採集
- 広島市深川, 1♂, 5. X. 2007, 中村慎吾採集
- 広島市佐伯区五日市 八幡川, 1♂, 31. VI. 2010, 柿沼進採集

[島根県]

- 簸川郡斐川町 宍道湖, 1♂, 10. IV. 2009, 柿沼進採集
- 普通種で, 広島県, 島根県ともに多くの記録がある (昆虫誌 p.664, 松田・中村1999a, 中村ら1998b, 亀山ら2000, 中村ら2000, 中村・梅森2001, 中村ら2001, 2002, 2004, 亀山・中村2006, 亀山ら2006, 中村ら2006, 亀山ら2009). 前種とよく似るが, 本種のオスは複眼間が離れているので容易に区別できる.

Lucilia papuensis Macquart, 1843 ミヤマキンバエ (図版 I H)

[広島県]

- 三次市荒瀬, 1♂, 7. X. 1999, 中村慎吾採集
- 三次市三原町, 1♂, 6. X. 1999, 中村慎吾採集
- 大竹市弥栄ダム, 1♂1♀, 25. IX. 2000, 中村慎吾採集
- 大竹市弥栄ダム, 2♂1♀, 24. IX. 2000, 中村慎吾採集
- 府中市河佐峡, 2♀, 26. VII. 2000, 中村慎吾採集
- 府中市河佐峡, 1♀, 18. X. 2000, 中村慎吾採集
- 世羅町苦谷, 1♂, 22. V. 2000, 中村慎吾採集
- 世羅町宇津戸, 1♂1♀, 17. X. 2000, 中村慎吾採集
- 世羅町宇津戸, 1♂1♀, 17. X. 2000, 中村慎吾採集
- 世羅町小谷 不明, 1♀, 18. X. 2000, 中村慎吾採集
- 世羅町小谷, 1♂, 18. X. 2000, 中村慎吾採集
- 広島市戸坂安芸大橋, 1♂, 25. VI. 2007, 中村慎吾採集
- 広島市八木, 1♂, 5. X. 2007, 中村慎吾採集
- 安芸太田町船場, 1♀, 26. VI. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町滝本, 2♀, 9. V. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町清水, 1♀, 22-24. VII. 1997, 採集者不明

[島根県]

江津市桜江町川越, 1♀, 18. X. 1999, 中村慎吾採集

美郷町浜原, 5♂1♀, 17. X. 1999, 中村慎吾採集

美郷町浜原, 5♂, 17. X. 1999, 中村慎吾採集

広島県では府中市, 大竹市, 西条町, 安芸太田町, 広島市安佐南区および東区 (中村ら1993a, 1998a, 亀山・中村2006, 亀山ら2006) から記録があり, 島根県では益田市 (松田・中村1999b) から記録されている。森林やその周辺に生息する。

Lucilia sericata Meigen, 1826 ヒロズキンバエ (図版 I I)

[広島県]

広島市福島町, 1♂, 8. V. 2007, 中村慎吾採集

本種も広島県各地から記録がある (昆虫誌p.664, 中村ら1998a, 松田・中村1999a, 中村ら1999, 亀山ら2000, 中村ら2000, 中村・梅森2001, 中村ら2001, 亀山・中村2006, 亀山ら2006, 中村ら2006)。島根県では邑智郡川本町・邑智町 (松田・中村1999a, 亀山ら2009) および益田市 (松田・中村1999b) から記録されている。人親和性の高い種で人家周辺や市街地の河川敷などで見られる。

Paradichosia pusilla (Villeneuve, 1927) ウヅキイエバエモドキ (図版 II A)

[広島県]

広島市可部今井田, 1♂, 28. VI. 2007, 中村慎吾採集

広島県初記録と思われる。Kurahashi (1965) の本邦産 *Paradichosia* 属の検索表を参考に同定した。同文献の *P. japonica* に相当する。腹部の褐色の斑紋が非常に少なく, 非典型的な個体である。

Xanthotryxus mongol Aldrich, 1930 クモマトラフバエ (図版 II B)

[広島県]

庄原市比和町 吾妻山, 1♀, 22. IX. 2000, 山内健生採集

中国地方初記録と思われる。大型種。胸部が金色の軟毛で, 腹部は金色の鱗で覆われた美麗種。山地性で, 汚物には飛来せず, イタドリなどの花上で採集される (春沢2007)。

Chrysomyiinae オビキンバエ亜科

Chrysomya megacephala (Fabricius, 1794) オビキンバエ (図版 II C)

[島根県]

益田市安富町, 1♂, 29. IX. 2000, 中村慎吾採集

南方系の種。広島県では府中市および福山市から（中村ら1993a）、鳥根県では松江市（淀江ら2000）から記録がある。

Chrysomya pinguis (Walker, 1858) ホホグロオビキンバエ（図版ⅡD）

[広島県]

大竹市弥栄ダム, 2♂1♀, 24. IX. 2000, 中村慎吾採集

庄原市西城町大戸, 1♀, 8. VIII. 2001, 中村慎吾採集

庄原市西城町栗, 1♀, 8. VIII. 2001, 中村慎吾採集

広島市可部今井田, 1♂, 2. X. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町船場, 1♀, 2. X. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町滝本, 1♀, 4. X. 2007, 中村慎吾採集

各地に普通で、森林地帯におけるハエ相の優位種とされている(加納・篠永2003)。広島県の各地から多数の記録があり(松田・中村1996, 中村ら1998a, 1998b, 1999, 2000, 亀山・中村2006, 中村・喜田2010), 鳥根県でも益田市(松田・中村1999b)から記録されている。

Rhiniinae ツマグロキンバエ亜科

Stomorhina obsoleta (Wiedemann, 1830) ツマグロキンバエ

[広島県]

神石町高光, 5♀, 13. VIII. 2000, 秋山美文採集

庄原市高野町 大万木山, 4♀, 12. VIII. 2000 (at light), 山内健生採集

廿日市市吉和中津谷, 1♀, 22. VII. 2000 (at light), 山内健生採集

廿日市市吉和 十方林道, 1♀, 23. VII. 2000, 山内健生採集

広島市戸坂安芸大橋, 3♂, 30. VII. 2007, 中村慎吾採集

広島市八木, 1♂2♀, 5. X. 2007, 中村慎吾採集

広島市深川, 2♂1♀, 5. X. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町下土居, 1♀, 31. VII. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町下土居, 3♂1♀, 4. X. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町滝本, 1♀, 28. VI. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町吉和郷, 1♀, 22-24. VII. 1997, 採集者不明

安芸太田町清水, 1♂, 22-24. VII. 1997, 採集者不明

各地にきわめて普通。汚物には飛来せず、訪花中のものや、樹木の間でホバリングしているものがよく見られる。広島県、鳥根県とも過去に多数の記録がある(昆虫誌p. 665, 中村ら1998a, 1998b, 松田・中村1999b, 中村ら1999, 亀山ら2000, 中村ら2000, 淀江ら2000, 中村・梅森2001, 中村ら2001, 中村ら2002, 中村・脇寺2002, 前藤2003, 中村・梅森2003, 亀山ら2004, 中村ら2004, 中村・松田2005, 亀山・中村2006, 亀山ら2006, 中村ら2006, 中村・羽尻2007, 中村・辻村2007, 亀山ら2009, 前藤2010, 中村・喜田2010)

Sarcophagidae ニクバエ科

Paramacronychiinae ヤチニクバエ亜科

Goniophyto honshuensis Rohdendorf, 1962 ホンシュウホソニクバエ (図版ⅡE, 図版ⅢE)

[広島県]

広島市佐伯区五日市 八幡川, 1♂, 31. VII. 2010, 柿沼進採集

河口などの泥湿地帯に多い普通種であるが, これまで広島県から報告がなかったと思われる. 島根県では益田川, 高津川, 宍道湖から記録がある (松田・中村1999b, 柿沼2010b).

Goniophyto horii Kurahashi et Suenaga, 1994 ホリホソニクバエ (図版ⅡF, 図版ⅢF)

[広島県]

広島市佐伯区五日市 八幡川, 2♂, 31. VII. 2010, 柿沼進採集

前種同様の環境に生息するが, 前種が内陸や砂浜でも採集されるのに対し, 本種は河口汽水域のアシ原とその周辺に限局して採集されるようだ. 有明海沿岸, 九州北部, 四国を含む瀬戸内海沿岸で確認されている (Kurahashi and Suenaga 1994, 祝2008, 柿沼2010c) が, 広島県からは未記録であった.

Sarcophaginae ニクバエ亜科

Sarcophaga (Asiopierretia) kayaensis (Park, 1962) カヤニクバエ (図版ⅢA)

[広島県]

安芸太田町滝本, 1♂, 9. V. 2007, 中村慎吾採集

過去に広島県では広島市八木 (太田川) (松田・中村1996) から, 島根県では江津市および邑智郡川本町 (江の川) (松田・中村1999a) から記録されている.

Sarcophaga (Bellieriomima) josephi (Boettcher, 1912) ジョセフニクバエ (図版ⅢB)

[広島県]

安芸太田町船場, 1♂, 31. VII. 2007, 中村慎吾採集

広島県では三次市 (中村ら1998b), 大竹市 (中村ら1998a) 福山市 (中村ら2000) から記録がある.

Sarcophaga (Bellieriomima) uniseta (Baranov, 1939) フィールドニクバエ

[広島県]

庄原市西城町大屋, 1♂, 8. VIII. 2001, 中村慎吾採集

庄原市西城町大戸, 1♂, 8. VIII. 2001, 中村慎吾採集

広島県では三次市から記録がある (松田・中村1999a) のみ. 森林内の路沿いや川辺, 林縁部などに多い種.

Sarcophaga (Bellieriomima) kagaensis (Hori, 1954) カガニクバエ

[広島県]

廿日市市吉和 女鹿平山 (alt. 1082m), 2♂, 11. X. 2010, 柿沼進採集

広島県から記録がないようだが普通種である。山頂や稜線上でよく採集される。島根県では津和野町で採集している (柿沼2010b)。

Sarcophaga (Boettcherisca) septentrionalis Rohdendorf, 1937 クロニクバエ

[広島県]

廿日市市飯山 (alt. 800m), 1♂, 11. X. 2010, 柿沼進採集

庄原市西城町 (中村・喜田2010), 甲山町・甲奴町・吉舎町・三次市 (中村ら1998b), 府中市 (中村ら1993a) から記録があるほか, Kano *et al.* (1967) に広島県に分布するとの記述がある。島根県では益田市から記録されている (松田・中村1999b)。

Sarcophaga (Helicophagella) melanura (Meigen, 1826) シリグロニクバエ

[広島県]

大竹市木野, 2♂, 27. IX. 2001, 中村慎吾採集

大竹市深瀬, 1♂, 28. IX. 2001, 中村慎吾採集

広島市福島町, 1♂, 25. VI. 2007, 中村慎吾採集

広島市福島町, 3♂, 30. VII. 2007, 中村慎吾採集

広島市福島町, 1♂, 1. X. 2007, 中村慎吾採集

広島市八木, 1♂, 11. V. 2007, 中村慎吾採集

広島市佐伯区五日市 八幡川, 1♂, 31. VII. 2010, 柿沼進採集

安芸太田町船場, 1♂, 2. X. 2007, 中村慎吾採集

平地の人家周辺や海岸部に多い最普通種のひとつで、過去にも多くの記録がある (Kano *et al.* 1967, 昆虫誌p.665, 中村ら1998a, 松田・中村1999a, 亀山ら2000, 中村ら2000, 中村・梅森2001, 中村ら2001, 中村・脇寺2002, 中村・梅森2003, 亀山ら2004, 亀山・中村2006, 亀山ら2006, 2009, 中村・喜田2010)

Sarcophaga (Pandelleisca) polystylata (Ho, 1934) ペキンニクバエ

[広島県]

広島市八木, 1♂, 2. VIII. 2007, 中村慎吾採集

安芸太田町下土居, 1♂, 31. VII. 2007, 中村慎吾採集

河川周囲, 時に海岸で採集される。広島県では広島市八木, 可部町 (松田・中村1996), 芦品郡新市町 (中村ら2000) から, 島根県では益田市 (松田・中村1999b, 柿沼2010b) から記録がある。

Sarcophaga (Pandelleisca) similis (Meade, 1876) ナミニクバエ

[広島県]

広島市八木, 1♂, 5. X. 2007, 中村慎吾採集

広島市深川, 1♂, 29. VI. 2007, 中村慎吾採集

広島市深川, 2♂, 5. X. 2007, 中村慎吾採集

最普通種のひとつで, 人家周辺などに多い。広島県からすでに多数の記録がある(昆虫誌 p.666, 中村ら1998a, 1998b, 松田・中村1999a, 中村ら1999, 亀山ら2000, 中村ら2000, 中村・梅森2001, 中村ら2001, 中村・脇寺2002, 中村ら2002, 中村・梅森2003, 亀山ら2004, 中村ら2004, 亀山・中村2006, 亀山ら2006, 中村ら2006, 中村・辻村2007, 亀山ら2009, 中村・喜田2010)。鳥根県からも江津市(江の川)など(松田・中村1999a, 中村ら2001, 亀山ら2009)および益田市(益田川, 高津川)(松田・中村1999b, 中村・松田2005, 柿沼2010b)の記録がある。

Sarcophaga (Parasarcophaga) albiceps (Meigen, 1826) ゲンロクニクバエ(図版ⅢC)

[広島県]

安芸太田町下土居, 1♂, 4. X. 2007, 中村慎吾採集

林縁や草藪, 公園などで採集される。広島県(昆虫誌 p.666, 中村ら1998b, 亀山ら2000, 中村ら2000, 中村ら2006), 鳥根県(松田・中村1999a, 柿沼2010b)とも過去に記録があるが, 本種に酷似する別種が本邦に分布することが報告されており(倉橋・星野2009), 過去の記録は再検討を要する。

Sarcophaga (Parasarcophaga) unguitigris (Rohdendorf, 1938) トラツメニクバエ(図版ⅢD)

[広島県]

安芸太田町那須, 1♂, 23. VII. 1997, 採集者不明

主に山地で採集され, 特に標高500m以上では多い。Kano *et al.* (1967) に広島に分布するとの記述がある。

まとめと考察

広島県からクロバエ科13種, ニクバエ科12種, 鳥根県からクロバエ科5種, 合計26種(クロバエ科14種, ニクバエ科12種)を記録した。これら以外に, 文献的には広島県からはケブカクロバエ *Aldrichina grahami* (松田・中村1996, 中村ら2006), イトウコクロバエ *Paradichosia itoi* (中村・松田1996a), スネアカキンバエ *Lucilia porphyrina* (前藤2003), ミドリバエ *Isomyia senomera* (昆虫誌 p.665ほか多数)(以上クロバエ科), ギンガクヤドリニクバエ *Metopia argyrocephala* (中村ら1993b), ヒメニクバエ *Sarcophaga (Bellieriomima) pterygota* (亀山ら2009), ホリニクバエ *Sarcophaga (Bellieriomima) horii* (中村ら1993a, 松田・中村1999a), センチニクバエ *Sarcophaga (Boettcherisca) peregrina* (昆虫誌 p.665ほか多数), モトミセラ

ニクバエ *Sarcophaga* (*Liosarcophaga*) *dux* (Kano *et al.* 1967), ツシマニクバエ *Sarcophaga* (*Parasarcophaga*) *tsushima*e (昆虫誌 p.665, 中村ら1998a, 1998b, 2000, 前藤2003), (以上ニクバエ科) が記録されており, これらを加えると広島県にはクロバエ科17種, ニクバエ科18種が分布していることになる。多彩で豊かな自然環境をもつ広島県であれば, 調査が進めば種数はさらに増えるものと思われる。

島根県に関しては, クロバエ科は今回確認した5種類以外に文献上スネアカキンバエ, ヒロズキンバエ, ニセミヤマキンバエ, ホログロオビキンバエ (松田・中村1999b), ミドリキンバエ (松田・中村1999a, 中村・亀山2001, 亀山ら2009), ミドリバエ (松田・中村1999a), ツマグロキンバエ (松田・中村1999b, 淀江ら2000, 中村ら2001, 中村・松田2005, 中村・羽尻2007, 亀山ら2009) の7種が報告されており, これを加えて島根県には現時点で12種の分布が確認されたことになるが, まだ調査が十分でない。ニクバエ科は文献上35種確認されている (柿沼2010b, なおこの報告では34種としたがクロニクバエ *Sarcophaga* (*Boettcherisca*) *septentrionalis* の記録を見落としていた)。

以下に広島県のクロバエ・ニクバエについて若干の考察を試みた。

全般的には, 調査地点の環境を反映して森林地帯および河川周辺に見られる種類が多く, 沿岸部での調査が少なかったため沿岸性の種は少数にとどまった。種の構成は, 山口県における同等の環境で見られるもの (柿沼2008, 2009, 2010a, 2011a, 2011b) とほぼ同様であった。

普通種のうち, フタオクロバエ *Triceratopyga calliphoroides*, ケブカクロバエが採集されなかったが, 前者は早春, 後者は平地では秋から春の低温期に見られる (加納・篠永2003) ので, その時期に調査すれば採集されると思われる。かつて極めて普通だったセンチニクバエ (末永ら1964, Kano *et al.* 1967, 仙頭・末永1970) は採集されなかった。本種は便所の水洗化をはじめとした衛生状態の改善に伴って各地で減少した可能性が指摘されている (村山 2006)。しかし上記のように広島県で近年に行われた調査では各地で採集されており, 広島県で本種が減少しているか否かの評価にはさらなる調査が必要であろう。人親和性が高い種なので, 下水道が未整備な集落などで人家付近を調査すれば採集されると思われる。

今回クモトラフバエが採集されたことが特筆される。これは柿沼 (2011b) と並び中国地方からの新記録と思われる。本種は本州各地の山地で採集されているが, これまでの西限は兵庫県であった (玉木 1997, 春沢 2007)。またトウキョウキンバエ, ショウジョウクロバエ, ウヅキイエバエモドキ, カガニクバエ, ホンシュウホソニクバエ, およびホリホソニクバエが, 筆者が知り得た範囲では広島県新記録と見られ, トラツメニクバエは Kano *et al.* (1967) 以来の記録と思われる。

謝 辞

標本を提供していただいた秋山美文氏にお礼申し上げる。また, 中津谷と大万木山におけるライトトラップの際に山内がお世話になった広島虫の会採集会の参加メンバーにもお礼申し上げる。本研究の一部は厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業

(H21-新興一般-005)の助成を受けて行なわれた。

引用文献

- 古田治・村山茂樹(2006)ニクバエ科の分類と和名の取り扱いについて. はなあぶ, (21): 59-65.
- 范滋徳(編)(1997)中国動物志 昆虫綱6 双翅目麗蠅科. 科学出版社, 北京.
- 春沢圭太郎(2007)近畿地方からのクモマトラフバエの記録. はなあぶ, (24): 63.
- 林晃史・篠永哲(1979)ハエ 生態と防除. 文永堂, 東京.
- 祝輝男(2008)九州における海浜性双翅目について—2007年, ヒラタムシヒキ, ハマベコムシヒキ, ハネボシスナニクバエ, ホリホソニクバエ, ゴヘイニクバエ, ハマベニクバエの確認状況—. はなあぶ, (25): 49-57.
- 柿沼進(2008)山口県のニクバエI. (2007年の調査より). 山口のむし, (7): 133-136.
- 柿沼進(2009)山口県のニクバエII. 山口のむし, (8): 129-130.
- 柿沼進(2010a)山口県のニクバエIII. 山口のむし, (9): 164-166.
- 柿沼進(2010b)鳥根県のニクバエ科分布記録. すかしば, (58): 印刷中.
- 柿沼進(2010c)本州西部と四国におけるホソニクバエ属2種の分布調査. はなあぶ, (29): 39-40.
- 柿沼進(2011a)山口県のニクバエIV. 山口のむし, (10):印刷中.
- 柿沼進(2011b)山口県のクロバエ. 山口のむし, (10):印刷中.
- 亀山剛・中村慎吾(2006)鍵掛峠(鳥取・広島県境)周辺の昆虫類. 比和科学博物館研究報告, (46): 115-228.
- 亀山剛・片山舜輔・中村慎吾(2000)広島県八田原ダムの昆虫類. 比婆科学, (197): 1-187.
- 亀山剛・中西秀治・中村慎吾(2004)広島県八田原ダムの昆虫類 2000年の調査結果. 比和科学博物館研究報告, (43): 133-292.
- 亀山剛・西真弘・中村慎吾(2006)広島県太田川の昆虫類 2003年の調査結果. 比和科学博物館研究報告, (47): 1-184.
- 亀山剛・西真弘・中村慎吾(2009)江の川の昆虫類 2004年の調査結果. 比和科学博物館研究報告, (50): 1-219.
- 加納六郎・篠永哲(2003)新版日本の有害節足動物. 東海大学出版会, 秦野.
- Kano R., Field G., Shinonaga S. (1967) Fauna Japonica Sarcophagidae (Insecta: Diptera). Biogeographical Society of Japan, National Science Museum. Tokyo.
- Kurahashi H. (1964) Studies on the calypterate muscoid flies from Japan I. Revision of the genera *Calliphora*, *Aldrichina* and *Triceratopyga*. Kontyu, 32 : 226-232.
- Kurahashi H. (1965) Studies on the calypterate muscoid flies from Japan IV. Revision of the genus *Paradichosia*, with description of two new species (Diptera, Calliphoridae). Kontyu, 33 : 46-52.

- Kurahashi H. (1966) Studies on the calypterate muscoid flies from Japan. V. Revision of the tribe Luciliini (Diptera, Calliphoridae). Sci. Rep. Kanazawa Univ., (11) : 105-124.
- Kurahashi H. (1995) Two new species of *Dexopollenia* from Thailand, with a key to the Oriental species (Diptera: Calliphoridae). Jpn. J. Sanit. Zool., 46 : 139-144.
- 倉橋弘 (1997) クロバエ類, ニクバエ類, pp.155-157, 日本動物大百科 9 昆虫 II. 平凡社, 東京.
- 倉橋弘 (2008) クロバエ科, ニクバエ科. pp. 365-369, 改訂原色昆虫大図鑑 III. 北隆館, 東京.
- 倉橋弘・星野敬太 (2009) 日本未記録のナミニクバエ属の 1 種 (双翅目: ニクバエ科). はなあぶ, (28) : 4-6.
- Kurahashi H, Suenaga O. (1994) A new species of *Goniophyto* from Kyushu, Japan (Diptera: Sarcophagidae). Jpn. J. Sanit. Zool., 45 : 227-231.
- 前藤文三 (2003) 里山の昆虫誌—本村町(大炭谷・菅田)の昆虫—. 比婆科学, (209) : 1-236.
- 前藤文三 (2010) 里山の昆虫誌—本村町(大炭谷・菅田)の昆虫 (II). 比和科学博物館研究報告, (51) : 115-226.
- 松田賢・中村慎吾 (1996) 広島県太田川の昆虫類. 比婆科学, (173) : 1-96.
- 松田賢・中村慎吾 (1999a) 江の川水系の昆虫類. 比和科学博物館研究報告, (37) : 39-176.
- 松田賢・中村慎吾 (1999b) 島根県高津川の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (3) : 57-119.
- 村山茂樹 (2006) 長崎県のニクバエ. はなあぶ, (22) : 82-85.
- 中村慎吾・羽尻光宏 (2007) 島根県高津川の昆虫類, 2005年の調査結果. 比和科学博物館研究報告, (48) : 103-264.
- 中村慎吾・金本秀之 (1997) ハエ目クロバエ科, ニクバエ科. pp. 663-666, 広島県昆虫誌II (比婆科学教育振興会編) 広島県昆虫誌刊行会, 庄原.
- 中村慎吾・喜田賢 (2010) 広島県庄原市西城町西南部の昆虫類, 2006年の調査結果. 比和科学博物館研究報告, (51) : 1-114.
- 中村慎吾・松田賢 (1996) 広島県大竹市小瀬川の昆虫類 (補遺). 比婆科学, (173) : 97-104.
- 中村慎吾・松田賢 (2005) 島根県高津川の昆虫類, 2000年の調査結果. ホシザキグリーン財団研究報告, (8) : 99-172.
- 中村慎吾・辻村匡志 (2007) 広島県弥栄ダムの昆虫類 2005年の調査結果. 比婆科学, (222) : 1-142.
- 中村慎吾・梅森龍史 (2001) 広島県太田川の昆虫類, 1998~1999年の調査結果. 比婆科学, (199) : 1-166.
- 中村慎吾・梅森龍文 (2003) 広島県小瀬川水辺の昆虫類 2001年の調査結果. 比婆科学, (207) : 1-73.
- 中村慎吾・脇寺満文 (2002) 広島県弥栄ダム周辺の昆虫類 2000年の調査結果. 比婆科学, (205) : 15-152.

- 中村慎吾・野元正直・松田賢 (1993a) 広島県芦田川流域の貝類, クモ類と昆虫類. 比婆科学, (157) : 1-96.
- 中村慎吾・野元正直・松田賢 (1993b) 広島県大竹市小瀬川流域の昆虫類. 比和科学博物館研究報告, (31) : 119-153.
- 中村慎吾・中島元康・浜口敬太 (1998a) 広島県大竹市小瀬川の昆虫類 1996年の調査結果. 比和科学博物館研究報告, (36) : 53-142.
- 中村慎吾・野嶋宏一・藤井陽子 (1998b) 広島県世羅台地の昆虫類. 比婆科学, (186) : 1-122.
- 中村慎吾・若宮慎二・片山舜輔 (1999) 広島県口和町と高野町の昆虫類. 比婆科学, (190) : 1-143.
- 中村慎吾・高山直・浜口啓太 (2000) 広島県芦田川の昆虫類, 1997年の調査結果. 比婆科学, (19) 6 : 1-146.
- 中村慎吾・亀山剛・片山舜輔 (2001) 江の川の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (5) : 17-114.
- 中村慎吾・藤井宏之・岩見潤治 (2002) 広島県八千代町土師ダムの昆虫類 2000年の調査結果. 比婆科学, (203) : 1-133.
- 中村慎吾・野崎陽子・野崎達也 (2004) 広島県東広島市高屋地区の昆虫類. 比和科学博物館研究報告, (43) : 293-336.
- 中村慎吾・尾田敏範・増本育子 (2006) 広島県土師ダムの昆虫類, 2005年の調査結果. 比婆科学, (221) : 1-163.
- 三枝豊平 (2008) ハエ目 (双翅目) Diptera 概説. pp. 255-283, 新訂原色昆虫大図鑑Ⅲ. 北隆館, 東京.
- 仙頭照康・末永敏 (1970) 愛媛県松山地方で魚肉トラップによって採集されたハエ類について. 熱帯医学, 12 : 32-40.
- 末永敏・下釜勝・河合潜二・福田道男・谷川十三生 (1964) ハエ類の生態学的研究 9. 中部及び南西日本各地で魚肉網トラップによって採集されたハエ群集の比較. 長崎大学風土病紀要, (6) : 34-47.
- 玉木長寿 (1997) クロバエ科, pp.190-198, 埼玉県昆虫誌II双翅目. 埼玉昆虫談話会, 大宮.
- 澁江賢一郎・星川和夫・門脇久志・小原和夫・三島秀夫 (2000) 松江市円木池とその周辺の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (4) : 161-192.
- Wells JD, Kurahashi H. (1996) A new species of *Chrysomya* (Diptera: Calliphoridae) from Sulawesi, Indonesia, with a key to the Oriental, Australasian and Oceanian species. Med. Entomol. Zool., 47 : 131-138.

図版 I

- A-B: ショウジョウクロバエ *Dexopollenia flava*, A: 背面, B: 側面
C: トウキョウキンバエ *Hemipyrellia ligurriens*, 背面
D: コガネキンバエ *Lucilia ampullacea*, 背面
E: ニセミヤマキンバエ *Lucilia bazini*, 背面
F: キンバエ *Lucilia caesar*, 背面
G: ミドリキンバエ *Lucilia illustris*, 背面
H: ミヤマキンバエ *Lucilia papuensis*, 背面
I: ヒロズキンバエ *Lucilia sericata*, 背面



A



B



C



D



E



F



G



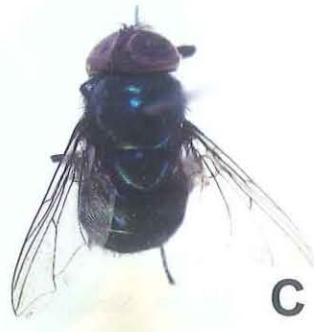
H



I

図版 II

- A: ウヅキイエバエモドキ *Paradichosia pusilla*, 背面
B: クモマトラフバエ *Xanthotryxus mongol*, 背面
C: オビキンバエ *Chrysomya megacephala*, 背面
D: ホホグロオビキンバエ *Chrysomya pinguis*, 背面
E: ホンシュウホソニクバエ *Goniophyto honshuensis*, 側面
F: ホリホソニクバエ *Goniophyto horii*, 側面





図版 III

雄生殖器, 側面.

- A: カヤニクバエ *Sarcophaga (Asiopierretia) kayaensis*
- B: ジョセフニクバエ *Sarcophaga (Bellieriomima) josephi*
- C: ゲンロクニクバエ *Sarcophaga (Parasarcophaga) albiceps*
- D: トラツメニクバエ *Sarcophaga (Parasarcophaga) unguitigris*
- E: ホンシュウホソニクバエ *Goniophyto honshuensis*
- F: ホリホソニクバエ *Goniophyto horii*

